

寄附金のご案内

| | | |
|-------|-------------|-------------|
| 受入れ口数 | 個人の寄附者の方 | 一口 5,000 円 |
| | 法人・団体の寄附者の方 | 一口 10,000 円 |

修業年限 2 年の方は一口、
修業年限 4 年の方は二口、
修業年限 6 年の方は三口を
目安に支援をお願いいたします。

■ 金融機関からのお振り込み

同封の「振込用紙」をご利用ください。振込用紙に必要事項をご記入の上、指定銀行またはゆうちょ銀行においてお手続きをお願いいたします。その他の金融機関でのお手続きも可能ですが、その場合の振込手数料はご負担願います。

また、銀行 ATM や岐阜大学基金ホームページを経由しないインターネットバンキングをご利用される場合は、寄附申込書をご記入の上、岐阜大学 Development Office へご連絡いただきますようお願いいたします。ただし、ゆうちょ銀行での「振込用紙」による振込機能付き ATM はご利用いただけます。※寄附申込書は岐阜大学基金ホームページにてダウンロード願います。

■ インターネットによるご寄附 インターネットによるお手続きでは以下のご利用が可能です。

クレジットカード決済

コンビニ決済

ペイジー決済（インターネットバンキング）

岐阜大学基金ホームページ又は下記 QR コードからアクセスいただき、寄附の手続きをお願いします。

岐阜大学基金

インターネットによる寄附手続き

<https://www.gifu-u.ac.jp/fund/>



<https://www.gifu-u.ac.jp/fund/net.html>



■ 税法上の優遇措置

ご寄附いただいた寄附金については、税法上の優遇措置があります。ご入金を確認後に本学からお送りする「寄附金領収書」を控除証明書として利用いただき確定申告によりお手続きをお取りください。詳細は下記 URL 又は QR コードからご覧ください。

<https://www.gifu-u.ac.jp/fund/zeiyugu.html>



■ 寄附金に関するお問い合わせ

岐阜大学基金の詳細については、ホームページをご覧ください。 <https://www.gifu-u.ac.jp/fund/>

岐阜大学 Development Office 〒501-1193 岐阜大学柳戸 1 - 1
Tel: 058-293-3276 Fax: 058-293-3279 Mail: kikin@t.gifu-u.ac.jp



お問い合わせ

岐阜大学保健管理センター

〒501-1193 岐阜市柳戸 1 - 1 <https://hoken.gifu-u.ac.jp/>



「問合せ・相談」フォーム



岐阜大学保健管理センター

Health Administration Center, Gifu University

健康増進活動支援事業

安心して学べる環境を、あなたの支援で

ご寄附のお願い





岐阜大学保健管理センターは、昭和49年の開設以来、学生の心と身体の健康を育む充実したサービスを提供し、学生の自己健康管理能力の向上と生涯健康の達成を目指して尽力してまいりました。我が国における若者の死因トップは自殺です。学生の命を守るために、メンタルヘルス支援には特に力を入れています。また、結核、新型インフル、麻疹、新型コロナなど、キャンパスに蔓延する感染症との戦いに終わりはありません。単に個人の病気を管理するだけでなく、全学生の充実したキャンパスライフ実現を目指して日々努力しております。

学生に提供している健康支援サービスの一端を以下に示しますが、本学は、すべて制限無く無料で提供しています。サービスを有料化している大学もありますが、本学は今後とも質の高いサービスを無料で全学生に提供する所存です。そのためには、皆様からの御寄附が不可欠です。修業年限に応じて御寄附をお願い申し上げます。

センター長 山本 眞由美

質の高い健康診断（自己負担金はありません）

- 定期健康診断**…新入生には血液検査（肝機能、脂質、糖代謝、尿酸値）、心電図、感染症抗体検査（麻疹、風疹、おたふく、水痘）も実施しています。
- 健康診断証明書**…就職や留学に必要な場合、各種（英語も）すべて無料で発行しています。
- 特殊健康診断**…放射線や化学物質・有機溶媒を利用する学生には、自立的化学物質取扱ガイドラインに基づいて適切な健康診断と啓発を実施しています。
- 医師診察・保健指導**…健康診断の結果に基づいて適切な指導をします。精密検査や治療が必要な場合は、医療機関受診につなげます。

医療専門職によるサービス（窓口での利用料は請求されません）

- 応急処置**…キャンパス内のケガや体調不良時には保健師・看護師が救護し、必要に応じ医療機関へつなげます。救急車やタクシーの手配もします。ベッド休養もできます。
- 医師診療**…内科医・精神科医が診察し、簡単な処方もします。必要に応じ、適切な医療機関を紹介し、紹介状を発行して、医療受診につなげます。
- カウンセリング（学生相談）**…臨床心理士、公認心理師が、学生の心に寄り添います。1回45分完全予約制で、在学中は何回でも無料です。オンライン相談や保護者の相談にも対応しています。
- 障害学生支援**…病気や障害のために修学に支障がある場合、合理的配慮が受けられるように医師やカウンセラー、専門職員が支援します。
- 栄養相談指導**…管理栄養士による個人指導が受けられます。健康診断時には新2年生全員に栄養アドバイスを個人面談で提供しています。
- 歯科相談と検診**…歯科口腔内健康に関することであれば何でも歯科医師に相談できます。健康診断時に、希望者は歯科検診を受けることができます。

健康増進活動・衛生環境整備

- 健康教育**…全学生に、健康啓発冊子「健康ナビ」（1,200円相当が無料）を渡し、初年次セミナー（必修科目）での健康啓発講義を提供しています。
- 健康環境**…体組成計など健康管理機器がウェルネスルームに設置され、自己健康管理能力涵養の支援をしています。
- 衛生環境**…学校医、産業医活動を通じ、感染症予防、事故防止など安全衛生環境改善に努めています。



センター外観



センター受付



ベッド休養



防災訓練の様子

健康診断

（1回）約1万円

→ 無料

歯科相談

（1回）
約3000円

→ 無料

栄養相談

（1回、3割負担として）
約2500円

→ 無料

医師診察

（初診、3割負担として）
約1000円

→ 無料

紹介状
発行

（1枚、3割負担として）
約750円

→ 無料

カウンセ
リング

（1回、自費）
約5000円

→ 無料

健康診断
証明書（日・英）

（1枚）約2万円

→ 無料

皆さんの声

コロナでどこを受診していいかわからなかった時、保健管理センターで近くのクリニックへの紹介状も書いてもらいました。

留学や就職の時も診断書がたくさん必要ですが、何枚作ってもらっても無料でした。

教室で倒れた時に、看護師さんが迎えに来てくれて、保健管理センターまで車いすで運んでくれました。

学校に行けなくて留年を繰り返したのですが、何年もカウンセリングで支えられて卒論までこぎつけました。

障害を抱えて授業についていけないか不安でしたが、配慮の必要性を保健管理センターに証明してもらいました。

学生相談を何回も利用していますが、お金の心配がないので、安心して学校生活を送れています。